

ほたるの里だより



八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第32号 2010年10月

ホタル・生きものがいっぱいの天神谷津を目指して！

特定非営利活動法人 NPO富里のホタル 草野 孝江

私達の活動拠点の一つである富里の天神谷津では、今夏もたくさんのヘイケボタルが飛び交いました。発生数は増えつつあり、発生場所も拡大していて、近々、谷津全域がホタルで埋め尽くされる日が来るのではないかと期待を持って、活動を続けています。数多くのホタルが演じる幻想的な光の明滅を、多くの人に見て頂きたいとの思いで、鑑賞会も実施しました。特に、「夏休む親子でホタル観賞ウォーキング」には、たくさんのお子さん達が参加して下さい、その、素直でみずみずしい反応に触れ、私達にとって大きな励みとなっています。

この天神谷津では、ホタル以外にも様々な生きものと出会う事が出来ます。ニホンアカガエルなどの多くのカエル、サワガニやドジョウ、無数のトンボやチョウ、野ウサギやキジ。そしてサシバと思われる猛禽類の飛来も、最近、確認する事が出来ました。樹木や野草も美しい花を咲かせ、実を結んでいます。

このように、生命のにぎわいに満ちた天神谷津ですが、私達が活動を始めたころの3年前は、だいぶ様子が違っていました。谷津田の大部分は、ヨシやガマの生い茂った耕作放棄地で、それを取り巻く斜面林は、40年程にわたって人の手が加わっていない荒れ果てた状態でした。それでも、谷津田の一部にヘイケボタルが数多く自然発生していましたので、まずは草刈りをして見る事にしました。そうするとホタルの発生域が広がった様に見受けられ、その事に有機づけられました。続いて、荒れ果てた斜面林の林縁部の伐開に取り掛かり、ホタル観賞などの際に使用する進入路として整備を進めました。↑



その他に、10ヶ所近くもある湧水や、それらが流れる水路の清掃などを続けたところ、目に見えてホタルが増え、生きものの数も種類も増えつつあるようです。人手が加わった事で、谷津田が本来持っている潜在力が発揮されたような気がしています。

それらの過程で、私達に足りないものが浮彫りになりました。何よりも活動資金の不足は、至急解決しなければならない問題です。「公募型補助金対象事業」として、富里市から3年間限定で補助金を交付して頂きましたが、終了してしまいました。又、作業に際して

の人員不足、特に若い人の不在は残念です。現在、私達の会は130名の会員が登録されていますので、特定の一部の人達のみには負担が掛らないような仕組みが作れないものかと模索中です。

その様な問題を抱えながらも、天神谷津の今後の整備への思いは広がるばかりです。現在、

「谷津観察公園」的なものにしたいと計画中です。豊富な湧水を利用して、流れ、水溜り、湿地などを配し、多様な生物の場を確保し、厚みのある、豊かな生態系が構成されればと願っています。その中を集会出来るような散策路や、観察デッキなどを整備したいと考えています。幸い、関連する地権者の皆様とは良好な関係を築く事が出来て、「好きなようにしていいよ」とまで言って下さっています。

頻りに天神谷津に出掛けている私達でも、その度に感動、学び、驚きがあります。整備が進んだ際には、それらを多くの人々、特に子供達に体感して欲しいと望んでいます。ホタルはもちろんのこと、いろいろな生きものがいっぱいの天神谷津を目指して、今後も楽しく活動して行きたいと考えています。

ほたるの里のバス見学会

〈多古町の桜宮自然公園と富里の天神谷津を訪ねました〉

ほたるの里づくり実行委員会 加藤 賢三

平成22年9月8日（水）、9時に八千代市役所を出発し、バスは予定時間どおり、10時30分に多古町の桜宮自然公園に到着しました。現場では、「桜宮自然公園をつくる会」の方々が作業中でした。小雨の中を会長の小川多喜二さんから会の設立経緯などを伺いました。多古町染井字三本入、天井田地域の現場は、かつて、産業廃棄物などの中間処理場の建設計画などがありました。そこで、米づくりをしている地主さんたちが協議をして、貴重な自然景観を保存した自然公園にすることに決めたものです。



平成13年11月に「桜宮自然公園をつくる会」を発足し活動を継続した結果、かつて生存していた貴重な生き物たちがたくさん見られる場所になりました (<http://park15.wakwak.com/~sakuramiya/>)。また、30分程度でしたが、この場で、不耕起栽培のコシヒカリを作っている、日本不耕起栽培普及会監事の鳥居報恩さんから稲刈り体験指導をいただきました。↑

ザリガニつり大会報告

企画部 武田みどり

ほたるの里では毎年恒例となっていますザリガニ釣り大会が8月28日（土）に開催されました。今年は例年になく猛暑の中、熱中症も心配されましたが、幸い木陰も多く水辺であるせいか比較的さわやかにザリガニ釣りを23名の参加者で楽しみました。

池の周りには長い竿で大物を釣り上げる親子の姿やザリガニと格闘・知恵比べする姿など和やかに真っ赤な大きなザリガニを85匹も捕まえる事ができました。その中で1位は、親子で31匹捕まえた生物の先生（参加者）・・・もいらしてザリガニのオスとメスの見分け方など教えてもらい、確かめながら一層、興味深くひと時が過ぎせました。↑

小川さん、鳥居さんに改めてお礼申し上げます。このあと、多古の道の駅で1時間の昼食時間を取り、富里の天神谷津に向かいました。天神谷津の現場では、「特定非営利法人NPO富里のホテル」の理事長、草野孝江さんをはじめ、10名近くの会員の方々の熱心な解説をうかがうことができました。NPO法

人の設立は2007年、11月1日、会員数は130名で、活動理念は、以下のとおりです。～ほたる舞うふるさとを次世代へ！～、人々が暮らし、子供たちが成長していく場である富里が、いつまでもホテル舞う街であってほしいと願っています。

（NPO富里のホテルの活動は1pをご覧ください）。雨の中、傘をさしながらの観察でしたが、大満足でした (www4.ocn.ne.jp/~okgo/hotaru.htm)。市役所玄関での記念撮影、その後、バスの中での質疑応答、本当にありがとうございました。



参加人数	23名
駆除数	85匹
1位	31匹

皆様のご協力に感謝しながら持ち帰り以外の釣り上げたザリガニは近所の方の鶏の餌となり引き取られていきました。「ホテル」がたくさん生息できますように・・・願いをこめてのザリガニ駆除。生き物のサイクルも感じる事の出来た意味深いザリガニ釣りとなりました。

「ほたるの里」では『ホテルのために』をモットーに今後も「ホテル」の天敵であるザリガニを駆除して下さる方を歓迎しております。

ザリガニ以外は「ほたるの里」からの持ち出しは禁止です。マナーを守ることを教える場となる事を大人として願いつつ、八千代にホテルが舞う日を期待して一緒に活動して下さる方も募集しています。

きっずコーナー

涼しい秋の風が吹き、夜になるとほたるの里の草むらでは、虫のがっしょうがはじまります。どんな虫がなっているのかな？

タンボコオロギ（黒褐色，16-22 mm）



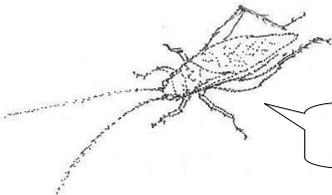
ジャッ、ジャッ

エンマコオロギ（黒褐色，20-25 mm）



コロコロコロリーリーリー♪

アオマツムシ（緑色，23-26 mm）



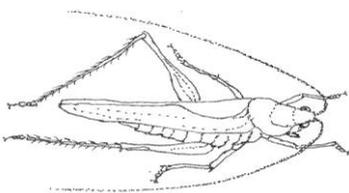
フリリリン♪

ツツレサセコオロギ（黒褐色，13-22 mm）



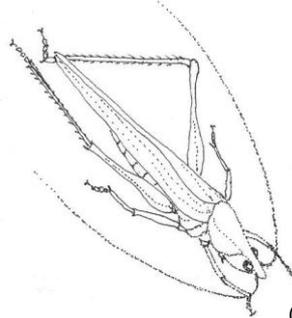
リィ・リィ・リィ・・・♪

クサキリ（緑色，26-32 mm）



ジイーツ

クビキリギス（緑色，35 mm）



ジーン

（文：くわはた 絵：もり）

平成22年度生物多様性モデル事業受託

八千代市ほたるの里づくり実行委員会は、平成22年度 NPO 生物多様性モデル事業補助金へ応募し、選考の結果採択されました。事業名は「谷津の湧水地点での生物調査及びヘイケボタルの保全・再生事業」です。

事業内容は、八千代市内に残る谷津の中で主に、菖蒲谷津、島田谷津、北の谷津の湧水・生物調査を行うこと。また、ほたるの里では、ヘイケボタル再生に取り組むために、実験水路作りと湿地の改善等です。さらに、里を訪れた方が、ヘイケボタルの生態を知り、ヘイケボタルやニホンアカガエルの保全・再生につなげるために、ヘイケボタルの一生とニホンアカガエルの生態の看板を作成します。

現在、実行委員会では、実験水路作りに挑戦しています。実験水路作りとは、「里だより30号」

にも掲載しました、習志野市「ほたる野」で、NORAの会の小野さん（ホタルメイト）の方の再生事業を参考に作業を始めました。



まず、ザリガニを駆除するために、長さ5mの水路の中の土と植物を外に出します。さらに、ザリガニの侵入を水路を流れる水から防ぐため、水路に3つの堰をつくり、堰ごとに細かいネットを張りつけた板を仕切りとします。今後は、実験水路

をネットで囲う予定です。現時点では、作業のときに意見を出し合いながら、試行錯誤をして水路作りに挑戦しています。来年の夏には、ホタルの飛翔を見ることができるようにと汗を流しています。

（文責広報部）

10～12月のスケジュール

✂ 里の環境整備 ✂

ほたるの里でホタルが住みやすい環境にするため、草刈を行います。

日時：11月13日（土）午前10時～12時

集合場所：ほたるの里

※各自で汚れてもいい服装・軍手・飲み物等のご用意をお願いします。

「谷津・里山」「ほたるの里」作品展を開催

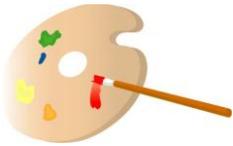
市民の皆さんから寄せられた、谷津・里山の魅力を表現した作品、ほたるの里を題材にした作品を展示します。

①場所：イオン八千代緑が丘ショッピングセンター

日時：10月5日（火）午後～12日（火）午前

②場所：イトーヨーカドー八千代店

日時：10月15日（金）午後～21日（木）午前



☆ ほたるの里学習会 ☆ ～自然学習会～

上高野から印旛沼に流れる高野川に沿って、歴史的な神社を訪ね、秋の里山を巡ります。

日時：10月23日（土）午前10時～正午

集合場所：ふれあいプラザ駐車場

参加対象：小学4年生以上（4年生以下は親子同伴）

講師：自然観察指導員3名

参加費：50円（保険代）

募集人数：先着30名

参加申し込み日：10月1日から

申し込み：電話で事務局へ TEL 047-483-1151

※動きやすい靴と服装、飲み物、雨具等のご用意をお願いします。

今年も『サポートセンター祭』に、 ほたるの里づくり実行委員会が出展します！

日時：11月23日（火・祝）

10:00～17:00

場所：イオン八千代緑が丘ショッピングセンター
アゼリア広場、ローズ広場

ホタルメイトになりませんか？

年会費	個人	500円
	市民団体	2,000円
	事業所	2,000円

ホタルメイトで会費未納の方は、市環境保全課窓口、イベントまたは里整備時に受け付けているほか、お近くの郵便局でも郵便振替で納入していただくことができます。

郵便局でお振込の場合

振替手数料 ATM：80円

窓口：120円

払込先：八千代市ほたるの里づくり実行委員会

口座番号：00150-7-670156

秋の島田谷津自然観察会のお知らせ

（環境保全課 環境政策室 開催）

自然豊かな島田谷津周辺を、自然観察指導員と一緒に歩きます。先着30人。

日時：11月6日（土）午前9時40分～正午

集合及び解散場所：八千代ふるさとステーション

参加費：50円（保険代）

申し込み：電話で環境保全課環境政策室へ

TEL 047-483-1151



【ほたるの里の連絡先】

〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局 八千代市役所環境保全課 内

Tel 047-483-1151 Fax 047-484-8824 E-mail kankyoul@city.yachiyo.chiba.jp

【編集】

広報部会 事務局